



平成 24 年 4 月 12 日

各位

上場会社名 株式会社 魚喜
代 表 者 代表取締役社長 有吉 喜文
(コード番号 2683)
問合せ先責任者 経理部長 鈴木 英夫
電話番号 0466-45-9282

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ平成 24 年 2 月期決算において、下記のとおり特別損失を計上するとともに、平成 24 年 1 月 10 日に公表した平成 24 年 2 月期の連結業績予想を修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上とその内容

平成 24 年 2 月期第 4 四半期において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて店舗に係る減損損失として 36 百万円を計上いたします。

2. 業績予想の修正

平成 24 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,692	百万円 43	百万円 23	百万円 △171	円 銭 △13.39
今回修正予想 (B)	14,734	75	55	△147	△11.51
増減額 (B-A)	42	32	32	24	—
増減率 (%)	0.3	74.4	139.1	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 2 月期)	15,423	△151	△172	△239	△18.74

3. 修正の理由

売上高につきましては、継続するデフレ基調、震災・原発事故による食の安心安全に対する不安感、厳しい雇用環境・所得環境を背景とした節約志向などにより、厳しく推移するものと予想しておりましたが、年末年始や節分など繁忙期における販売が好調であったこと、年度末である 2 月度に新規出店した店舗が予測を上回る売上高を確保することができたことなどにより、若干上回る見通しです。

利益面につきましては、店舗のスクラップ&ビルド、仕入原価率の低減、人件費削減を中心とした販管費の削減を積極的に実施した結果、人件費削減が大きく目標を上回ったことが奏効し、前回発表予想を上回る見通しとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。